

養殖マダイの飼料コスト削減対策

モイストペレットの活用による飼料コスト削減の可能性

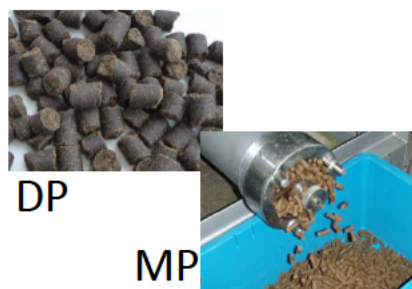
背景

マダイ養殖用飼料の主原料である魚粉価格が高騰し、飼料価格も上昇していることから、飼料に占める魚粉の使用量を減らすことで飼料コストを抑える必要がある。



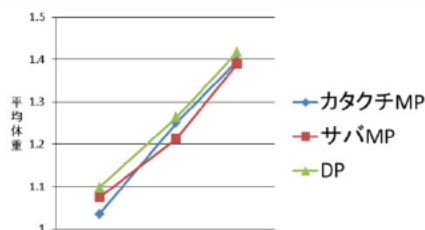
方法

マダイ養殖用飼料(ドライペレット:DP)と、魚粉使用量を約半減させた飼料(粉末飼料とカタクチイワシあるいはサバを1:1で混合・成形した飼料(モイストペレット;MP))を1kgサイズのマダイに2ヶ月間与え、成長、肉質(一般成分)、健康状態(血液検査)、飼料コストを比較した。

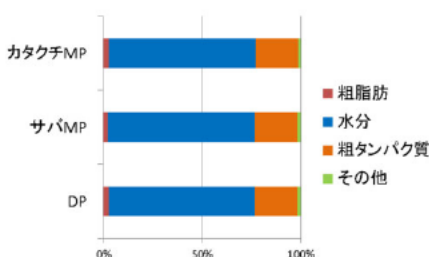


結果

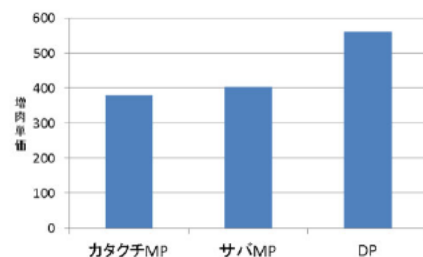
MP給餌により成長、肉質、健康状態がDP給餌に劣ることなく、飼料コストが約3割削減できたことから、DPからMPへの転換は飼料コスト削減の選択肢となり得ると考えられた。MPは添加物を容易に混入できることから、機能性成分等の添加による身質や抗病性の向上など、さらなる波及効果も期待できる。



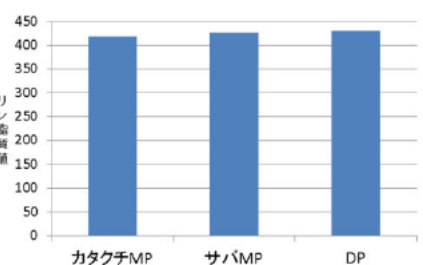
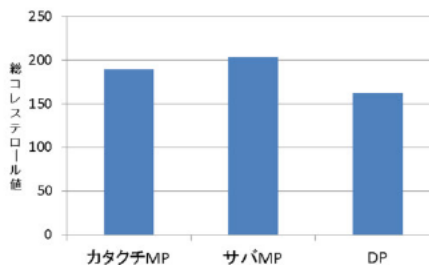
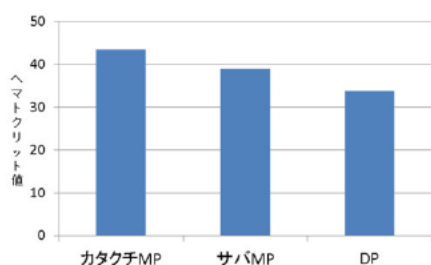
成長は同等



背筋肉の一般成分は同等



増肉単価はMPが3割安い



血液のヘマトクリット値はMPが良好 血液の総コレステロール値はMPが良好 血液のリン脂質値は同等



三重県水産研究所 尾鷲水産研究室

Mie Prefecture Fisheries Research Institute Owase Branch

〒519-3602 尾鷲市天満浦古里215-2

TEL (0597)22-1438

FAX(0597)22-1439